

## まちづくり新たな勲章 内子町が「文化庁長官表彰」受賞

内子町が「平成26年度文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)」の受賞都市に選ばれ5月20日、内子座で授与式が行われました。

文化庁長官表彰は、地域の特色を生かした文化芸術活動などに、行政と企業や大学、住民が協力して取り組み、特に顕著な成果を挙げている市区町村に与えられます。

内子町は、①内子座が復元され、芸術文化施設

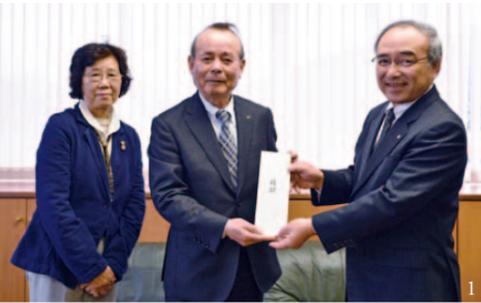


1\_青柳正規文化庁長官から表彰状と賞碑が渡された 2\_子どもたちが狂言を披露

の拠点として活用されている点②重要伝統的建造物群保存地区で、町並保存会が多彩な活動を展開している点③ドイツ・ローテンブルク市との国際交流事業が着実に成果を挙げている点——などが、高く評価されました。

稲本隆壽町長は「誇りを持って町と自信を深めた。受賞に恥じないよう、今後も凛とした品格のあるまちづくりを続けたい」とあいさつしました。

## 「内子ふるさと応援寄付金」 応援ありがとうございます



上杉誠一さん・美知子さんが4月20日、内子町役場と母校の五十崎小学校を訪問。五十崎小学校では図書への贈呈と上杉さんの講演が行われました。

1\_目録を手渡す上杉誠一さん(中央) 2\_贈呈式の様子。誠一さんが「本をたくさん読んで、心いっぱい栄養を送ってほしい」と思いを伝えました。

26年度は全国から41件・総額404万円の寄付が寄せられました。(累計163件、1864万911円)

寄付金は、内子町の美しい景観や環境の整備、まちづくりのために活用します。寄付金の受け付けは随時行っています。

【問い合わせ】  
総務課 政策調整班  
☎0893(44)6151

- 26年度寄付者(寄付順)
- ・上杉 誠一様(兵庫県)
  - ・横山 精光様(京都府)
  - ・神本 雄司様(奈良県)
  - ・本谷 隆志様(奈良県)
  - ・河野 善福様(千葉県)
  - ・宮内 幸子様(和歌山県)
  - ・尾崎 政美様(東京都)
  - ・尾崎さおり様(東京都)
  - ・伊賀 敏雄様(大阪府)
  - ・西口 功様(松山市)
  - ・水本 世紀様(東京都)
  - ・内田 隆久様(大阪府)
  - ・上田 高廣様(松山市)
  - ・佃 克彦様(愛知県)
  - ・宇佐美和彦様(神奈川県)
  - ・奥田 忠様(東京都)

- ・河内 浩平様(東京都)
  - ・宮崎 正由様(静岡県)
  - ・神本 謙治様(埼玉県)
  - ・森並 勇様(兵庫県)
  - ・片岡 太様(愛知県)
  - ・寄岡 秀夫様(松山市)
  - ・高岡 幸次様(松前町)
  - ・滝川 吉繁様(松前町)
  - ・古野 豪様(千葉県)
  - ・渡邊敬次郎様(大阪府)
  - ・布井 弘明様(松山市)
  - ・上野 元一様(松山市)
- ※公表に同意を得られた人のみ、受付順に掲載しています。

## 助役として地方自治の伸展に寄与 松本義行さんに「瑞宝双光章」



地方自治への功績が認められ、松本義行さんが「瑞宝双光章」を受章

しました。松本さんは、昭和23年に旧内子町役場に入庁。昭和56年から収入役、昭和59年から平成4年までは助役に就任。町興など、町長の右腕として町政を支えてきました。また社会福祉法人内子町

は、昭和23年に旧内子町役場に入庁。昭和56年から収入役、昭和59年から平成4年までは助役に就任。町興など、町長の右腕として町政を支えてきました。また社会福祉法人内子町

社会福祉協議会では会長として14年間、福祉の向上に貢献しました。

「受賞は身に余る光栄です。皆さんの長年にわたるご指導やご支援のおかげと、心から感謝しています。今後とも精進しながら、少しでもご芳情に報いたいと思います」と話していました。

## 消防技術の向上に努めた松中陳宏さん 長年の功績が認められ「瑞宝単光章」を受章

松中陳宏さんは消防団員としての功績が認められ、「瑞宝単光章」を受章しました。

昭和36年に内子町消防団へ入団して以来、37年にわたって地域の消防活動や団員の育成に尽力してきた松中さん。「一番の思い出は、操法大会

で全国大会に出場したこと。厳しい練習が2年間続いたが、消防技術を磨くことができた」と振り返ります。

平成3年には分団長に就任。優れた判断力で団の消火活動を指揮しました。「受章は家族



や仲間の支えがあつてのもの。皆さんに感謝しています。」と話しました。

## 全国広報コンクール 「広報うちこ」が総務大臣賞

「平成27年度全国広報コンクール」(日本広報協会主催、石原信雄会長の審査結果が発表され、広報うちこ26年12月号が広報紙町村部で総務大臣賞(特選)を受賞しました。

同コンクールは、地方自治体などの広報活動の向上を図るため、各都道府県広報協会が推薦する広報紙やホームページを審査し表彰を行います。

広報うちこ12月号は愛媛大学生と臼杵地区の取り

組みなどを掲載し、「愛媛県広報コンクール」で特選を受賞。県代表として推薦を受けていました。

《パネル展のお知らせ》  
愛媛大学の学生が、臼杵地区での活動や調査結果をまとめたパネルを制作し、展示します。広報うちこでも紹介した活動です。ぜひご覧ください。

▽内子町ビジタセンター  
6月10日  
▽小田自治センター  
6月19日～7月10日



1\_特選を受賞した「広報うちこ12月号」の表紙 2\_パネル展の準備をする学生たち